

No.	患者		1日投与量 投与期間	副作用				
	性・ 年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置				
1	女 80代	神経症 (橈骨骨折, 狭心 症, 認知症, 脳梗 塞, 無力症)	30mg 4日間	悪性症候群 転倒により受傷し, 来院。頭部に裂傷があり, 脳外科にて処置。左橈骨遠位端骨折と診断され, ギプス固定し, 安静のため, 整形外科入院。 投与1日前 胸部痛を訴え, 内科紹介となる。受診時, 不穏がみられ, ハロペリドールを点滴静注。 投与開始日 本剤服用開始。 投与2日目 不穏状態が継続したため, 精神科紹介となる。 37℃後半の発熱。CK (CPK) 軽度上昇, ミオグロビン上昇。ハロペリドールによる錐体外路障 害 (筋強剛, 歯車現象) がみられる。(悪性症候群発現) 錐体外路障害に対して, 乳酸ビペリデンを点滴静注。更に, 補液の投与により一時的に症状 改善。 投与5日目 (投与中止日) 本剤服用中止。 中止1日後 38℃の発熱, 血圧180-200mmHg, 脈拍110-140/min, 白血球数増加, CK (CPK) の上昇, ミオ グロビン高値。ミオグロビン高値は本剤関与も否定できない。悪性症候群の診断を満たす。ダ ントロレンナトリウム水和物40mg静注 (5日間)。 中止4日後 体温36℃, 悪性症候群改善傾向。 中止6日後 ダントロレンナトリウム水和物100mg経口投与 (4日間)。 中止9日後 悪性症候群回復。				
臨床検査値								
			投与1日前	投与2日目	投与3日目	中止1日後	中止4日後	中止14日後
白血球数 (/mm ³)			—	—	—	12200	9300	12200
CRP (mg/dL)			0.27	—	—	10.53	10.28	2.40
BUN (mg/dL)			—	14	10	21	17	14
血清クレアチニン (mg/dL)			—	0.7	0.7	0.6	0.6	0.6
CK (CPK) (IU/L)			65	248	211	373	146	24
ミオグロビン (ng/mL)			—	—	76	124	—	—
併用薬: ハロペリドール, 一硝酸イソソルビド, 硝酸イソソルビド, ヒドロキシジン塩酸塩, ベラパミル塩酸塩, 乳酸ビペリデン								